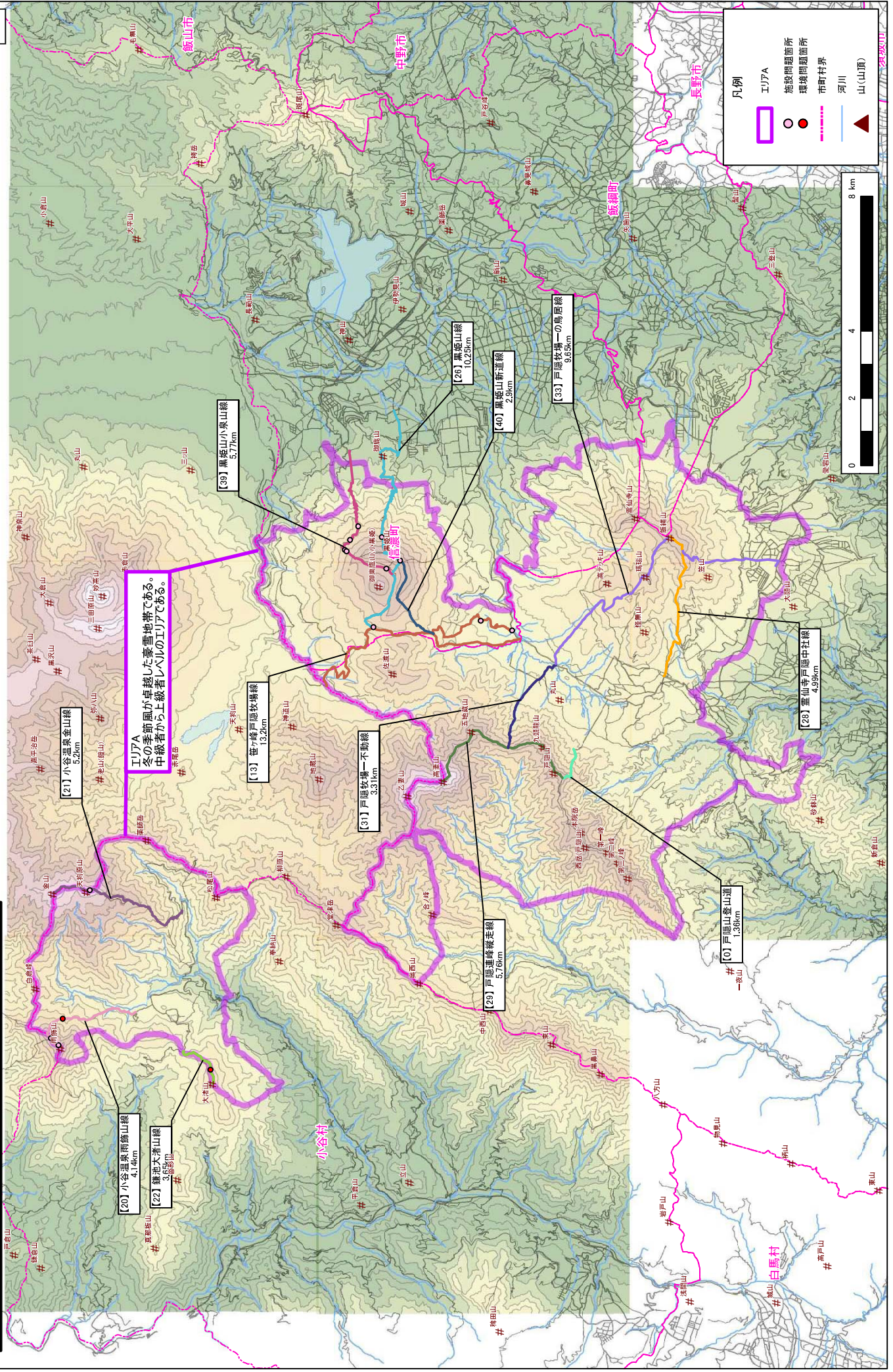


上信越高原国立自然公園(妙高戸隠地域) 踏査結果  
1:100,000









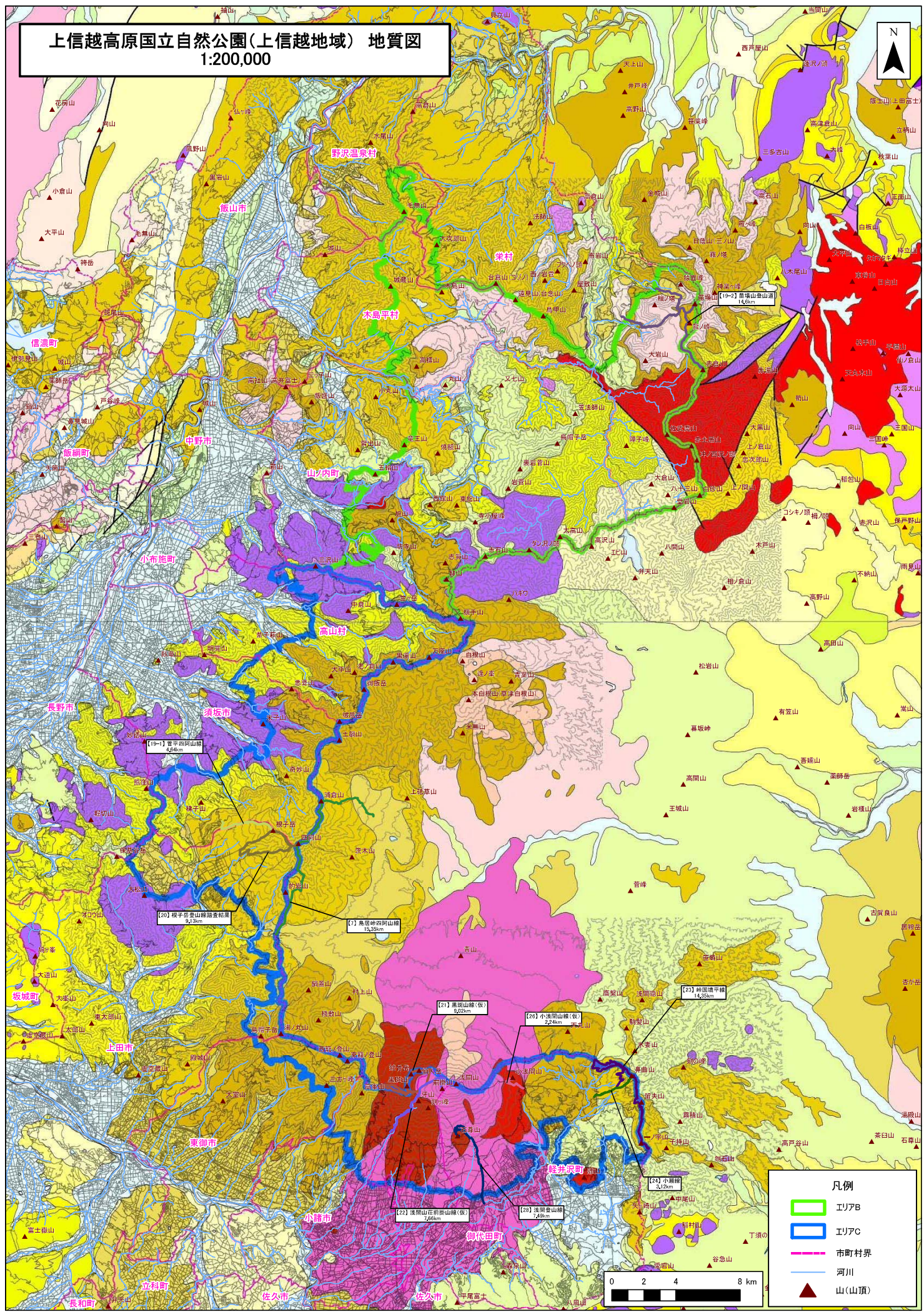
公園区分 - 国立

公園名 - 上信越高原

ゾーン	エリア A 妙高、戸隠、雨飾山、黒姫山	エリア B 北部-苗場山	エリア C 南部-菅平、浅間山
地形・地質	新しい火山岩（安山岩、玄武岩）。戸隠、雨飾山は新第三系の海底火山噴出物が隆起・浸食形成された。海の化石を多く産出する。戸隠山は特に浸食が激しく屏風のようにそり立っている。	更新世の火山岩（安山岩、玄武岩）からなり、軽石や火山砕屑物を含む。	更新世の火山岩（安山岩、玄武岩）や完新世の火山岩、軽石、火山灰、流紋岩からなる。
植生・自然	冬の季節風が卓越した豪雪地帯である。森林限界は、2000m位まで下がる。	頂上部は平坦で、広大な湿地地帯がある。湿地には、ヤチスゲ等の特有な植物が地塘と共に広がり、木道が長く設置されている。	新しい火山砕屑物に覆われた特有の景観と植生が見られる。
登山レベル	戸隠山や乙妻山は上級コースであり、雨飾山は中級コース。	初級から中級コースで、ルートとしては踏跡の少ないものもある。	ハイキングに適したルートが主体で、初級コース。
施設整備状況 (トイレ、山小屋、道標)	山の上部に営業小屋はない。道標登山道整備については、特に問題ない。	一部で土石流や人の多さで道が荒れている箇所もある。	日帰り登山のため、登山道に営業小屋はない。一部のルートの鼻曲山、石尊山等は人が少なく、道も不明瞭である。
その他	高妻山は百名山となっていて人気が高い。戸隠山はアルペンの景観とアプローチが良く、人気が高いコースである。	百名山のためか小赤沢ルートは人気がある。他のルートの登山者は非常に少ない。	2000mの峠に道があり手軽な登山が楽しめる。浅間山は、活火山で頂上部は入山禁止となっており、上部には避難用シェルターが設置されている。



上信越高原国立自然公園(上信越地域) 地質図  
1:200,000

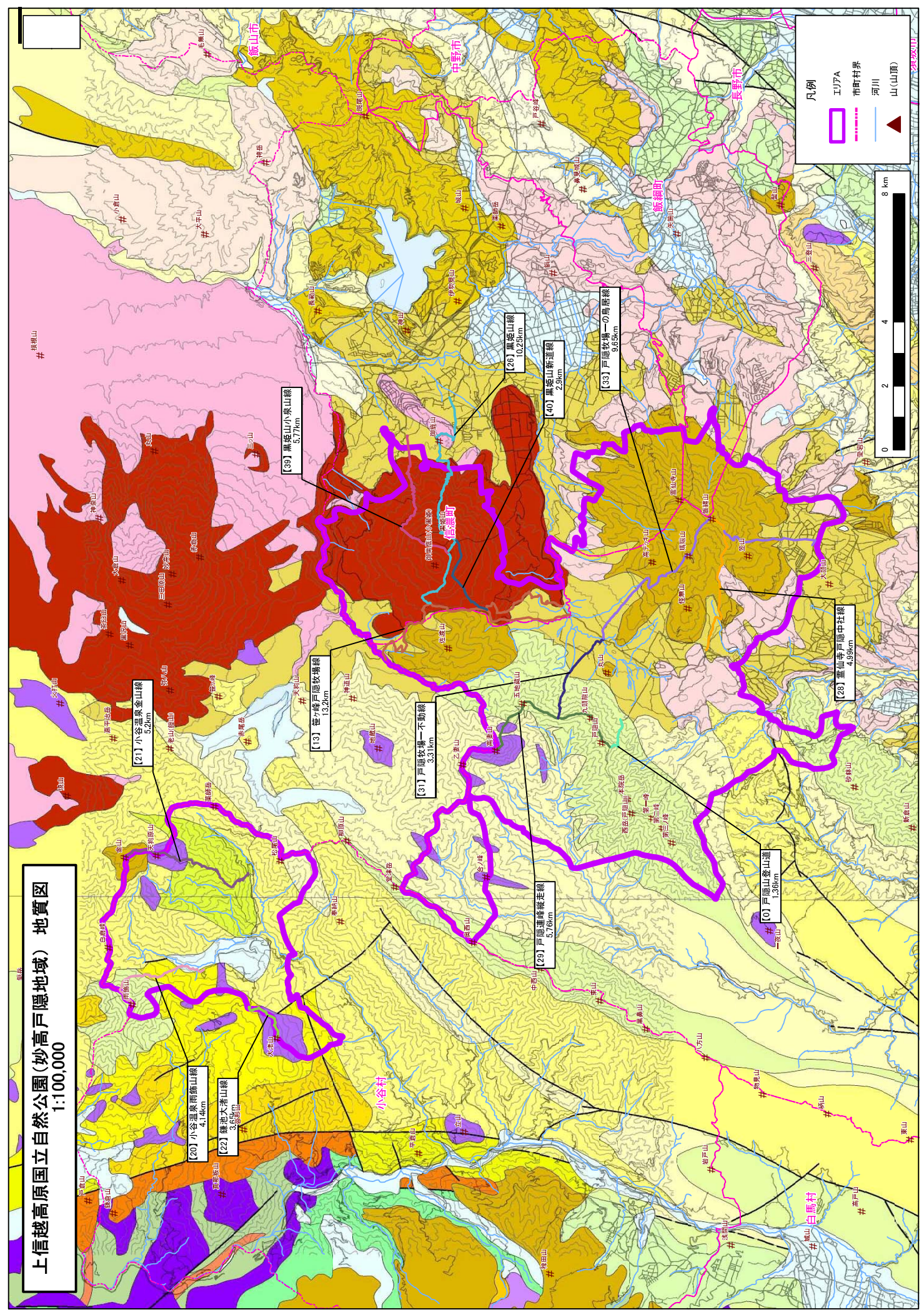


- 凡例
- エリアB
  - エリアC
  - 市町村界
  - 河川
  - ▲ 山(山頂)





上信越高原国立自然公園(妙高戸隠地域) 地質図  
1:100,000



【39】黒姫山小泉山線  
57.7km

【26】黒姫山線  
10.25km

【40】黒姫山新道線  
2.9km

【33】戸隠牧場一の馬鹿線  
9.65km

【21】小谷温泉釜山線  
5.2km

【13】笹ノ峰戸隠牧場線  
13.2km

【31】戸隠牧場一不動線  
3.31km

【29】戸隠運條線  
5.76km

【23】黒仙寺戸隠中社線  
4.99km

【0】戸隠山登山道  
1.38km

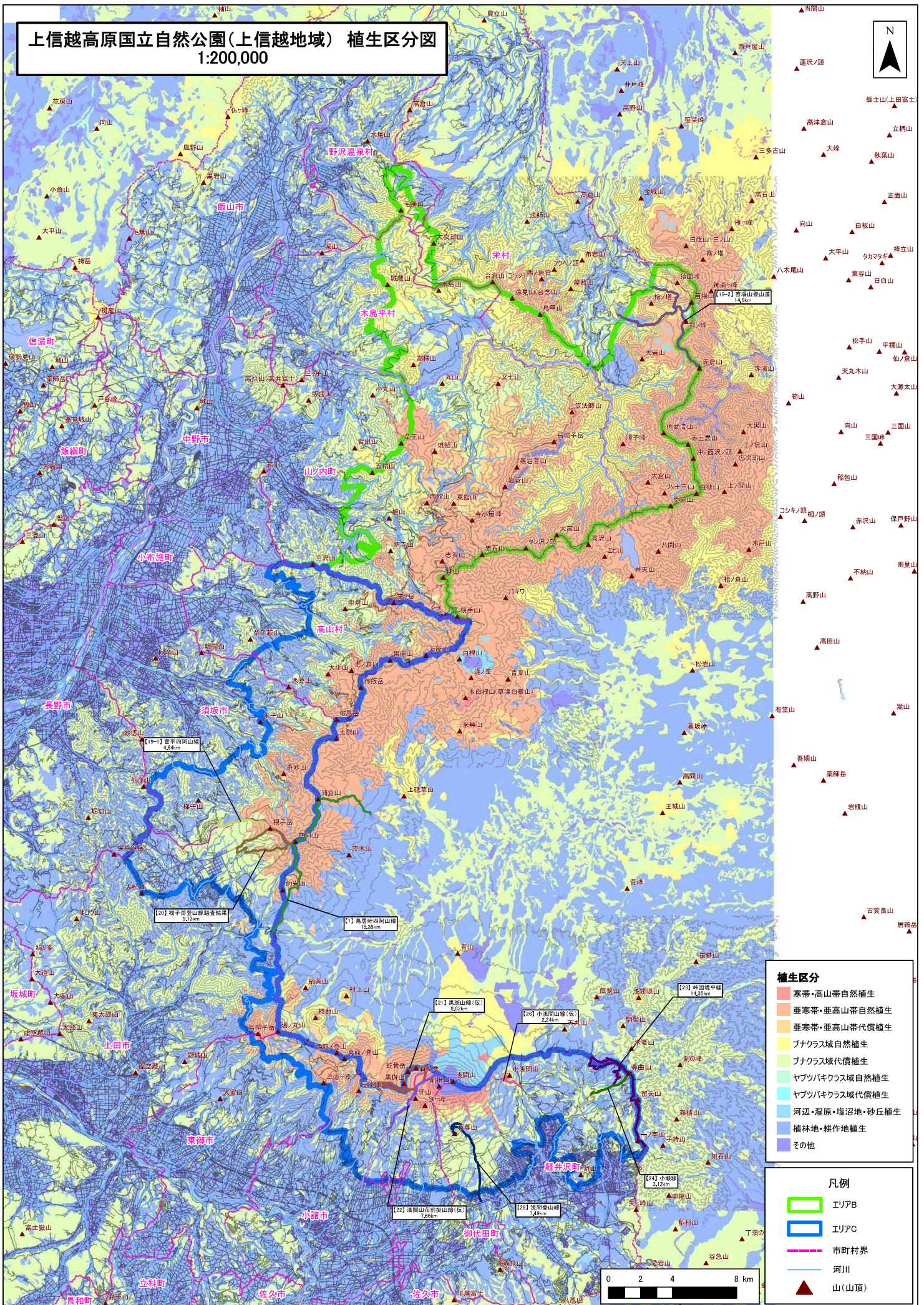
【20】小谷温泉雨降山線  
4.14km

【22】黒世大岩山線  
3.65km



# 上信越高原国立自然公園(上信越地域) 植生区分图

1:200,000



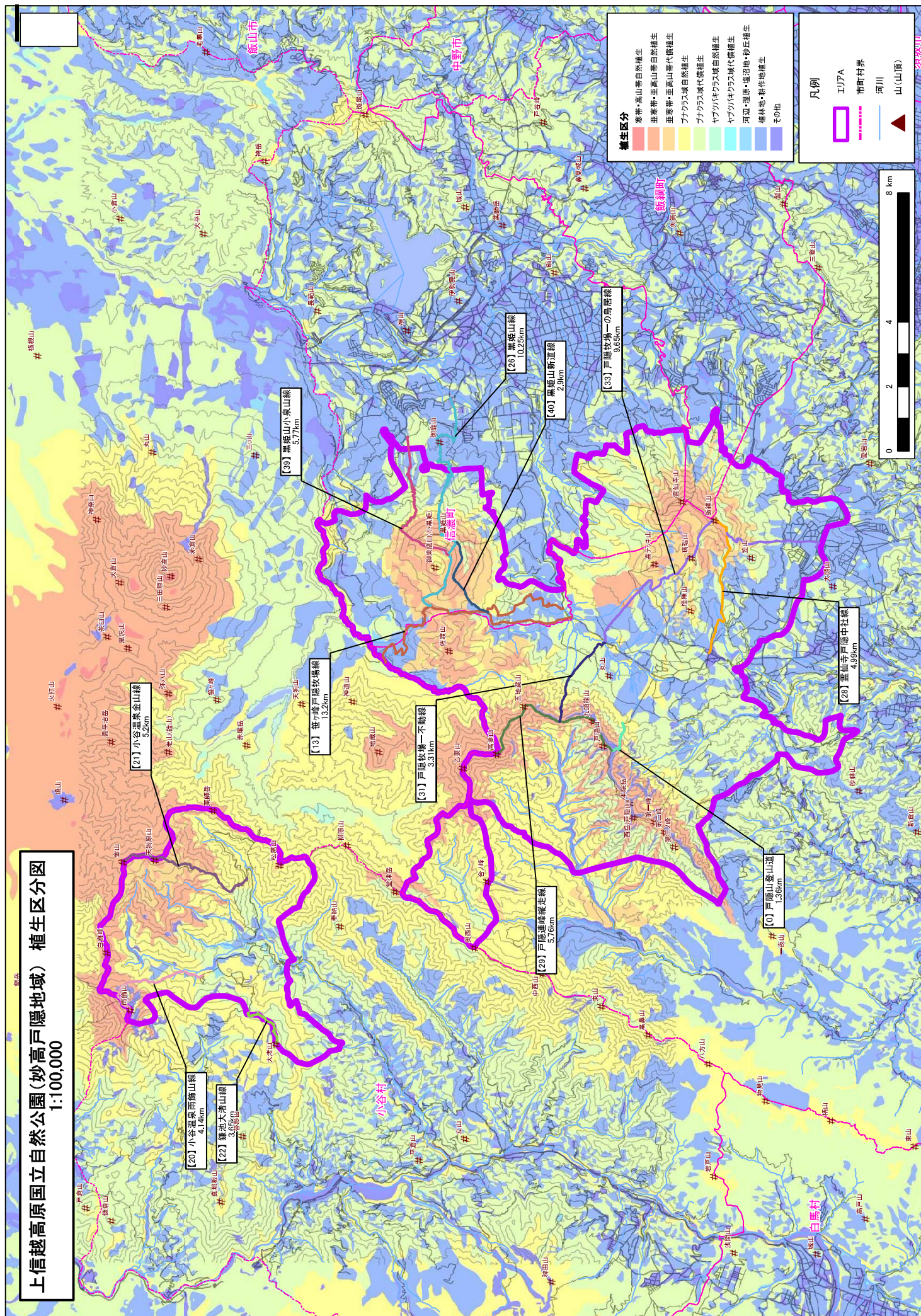
- 植生区分**
- 寒帯・高山帯自然植生
  - 亜寒帯・亜高山帯自然植生
  - 亜寒帯・亜高山帯代償植生
  - ブナクラス域自然植生
  - ブナクラス域代償植生
  - ヤブツバキクラス域自然植生
  - ヤブツバキクラス域代償植生
  - 河辺・湿原・塩沼地・砂丘植生
  - 植林地・耕地植生
  - その他

- 凡例**
- エリアB
  - エリアC
  - 市町村界
  - 河川
  - 山(山頂)





上信越高原国立自然公園(妙高戸隠地域) 植生区分図  
1:100,000



**植生区分**

赤帯・高山帯自然植生
亜寒帯・亜高山帯自然植生
亜寒帯・亜高山帯代標植生
ブナクワス域自然植生
ブナクワス域代標植生
ヤブクハクワス域自然植生
ヤブクハクワス域代標植生
河辺・運原・埋没地・砂丘植生
植林地・耕作地植生
その他

**凡例**

工/A/A
市町村界
河川
山(山頂)



【21】小谷運泉金山線  
5.2km

【20】小谷温雨雨山線  
4.14km

【22】藤中大岩山線  
3.58km

【13】笹ノ峰戸隠牧場線  
13.2km

【31】戸隠牧場一不動線  
3.31km

【29】戸隠運條線  
5.76km

【0】戸隠山登山道  
1.36km

【28】霊仙寺戸隠中社線  
4.99km

【39】黒姫山小泉山線  
5.77km

【26】黒姫山線  
10.23km

【40】黒姫山新道線  
2.9km

【38】戸隠牧場一の馬鹿線  
9.65km